

■開口部の作り方

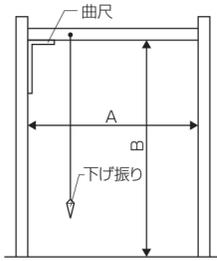
※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

開口寸法A	製品寸法W+5mm
開口寸法B	製品寸法H+床厚+5mm

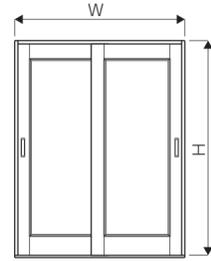
■製品寸法表 (単位: mm)

呼称	W	H
1620	1643	2023

●開口寸法



●製品寸法



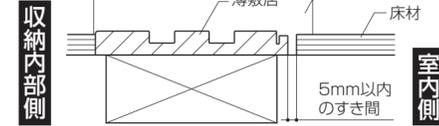
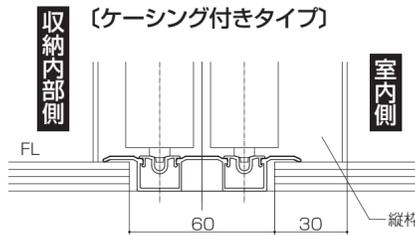
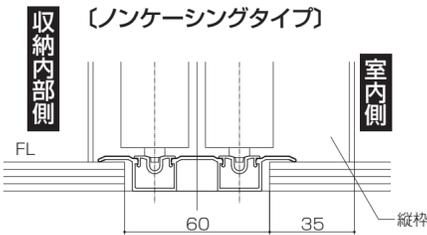
■床の張り方

〔埋込敷居の場合〕

●下図のように室内側縦枠面よりノンケーシング: 35mm、ケーシング付: 30mmの位置から60mmあけて床材を張ってください。

〔薄敷居の場合〕

※枠取付け後、下図のように床材を張ってください。



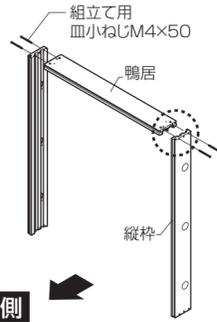
お願い
※床材と薄敷居のすき間は5mm以内にして
ください。ただし、キャスターや車いす
などの荷重がかかる場合は、すき間をあ
けないでください。

■取付け順序

1 枠の組立て

〔埋込敷居の場合〕

●図のように、各部材を組み合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50)で固定します。



室内側

●枠組立て上のおお願い
※組立てねじは、縦枠とねじ頭が面一になるまで締込んでください。

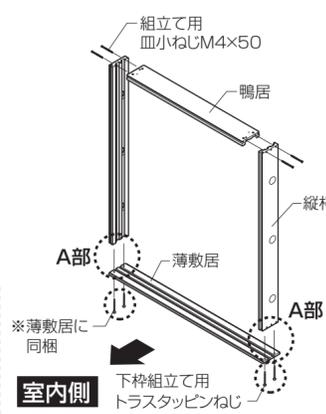
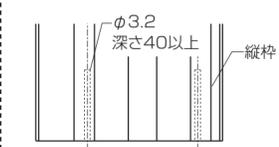


〔薄敷居の場合〕

●図のように、各部材を組み合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50およびトラスタッピンねじφ4×50)で固定します。

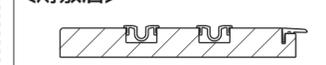
■A部詳細図

※縦枠(下穴加工済み)を切断せず使用してください。



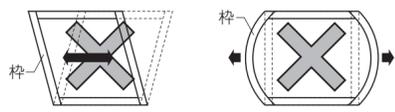
室内側

〔薄敷居〕



●枠組立て上のおお願い

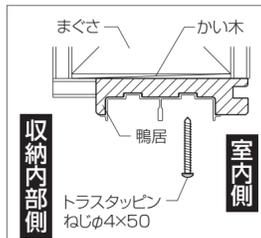
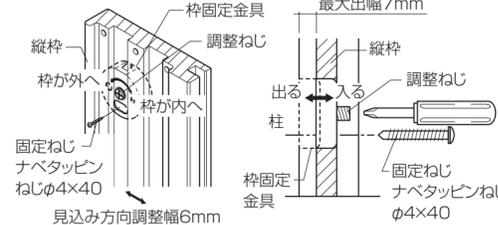
※ガイド穴にゴミが入らないようにしてください。
※ねじは、たたき込まないようにしてください。保持力低下などの原因となります。
※枠組立て後、揺らす・引っ張るなどの無理な力を加えないでください。破損の原因となります。



2 枠の取付け

- 縦枠に取付けられている枠固定金具(縦枠に3個取付け)の調整ねじを時計回りに回し、金具を均等にしてください。
 - 枠の垂直を確認してください。
 - 固定ねじ(ナベタッピンねじφ4×40)を枠固定金具の長穴中央部より締付けてください。
 - 枠の奥行方向の倒れを確認してください。倒れている場合は、固定ねじをゆるめ、枠を動かします。(奥行方向の調整幅は6mmです。)調整後、ねじを固定してください。
 - 枠の垂直を確認してから、枠固定金具の取付いている部分の開口寸法が均等になるように調整してください。
 - 再度、枠の垂直を確認してください。
 - 鴨居にかい木を入れて、水平になるように調整したあと、トラスタッピンねじφ4×50で固定してください。
- ※縦枠の固定箇所を増やしたい場合は、予備の鴨居取付け用ねじ(トラスタッピンねじφ4×50)で固定してください。

●縦枠

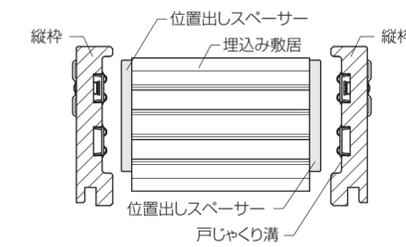


室内側

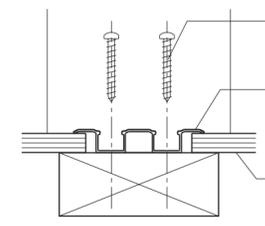
お願い
※枠固定金具の調整には電動ドライバーを使用しないでください。
※必ず内装ボードは縦枠に突きあてて施工してください。突きあてができない場合は必ずかい木を入れてください。
※鴨居の躯体固定ねじを締込みすぎると、本体の動きが悪くなる場合があります。本体吊込み時に動きが悪い場合はねじをゆるめてください。

〔埋込敷居の場合〕

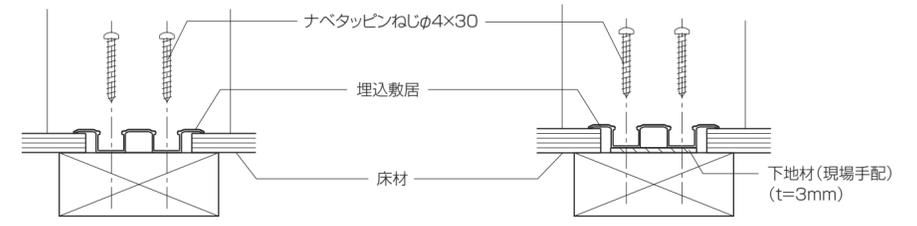
- 埋込敷居に付いている位置出しスペーサーを、縦枠の戸じゃくり溝に合わせます。
- 同梱のねじで固定します。



●床材厚さ12mm



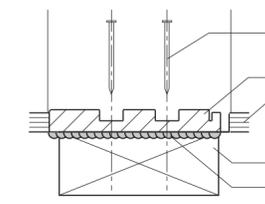
●床材厚さ15mm



〔薄敷居の場合〕

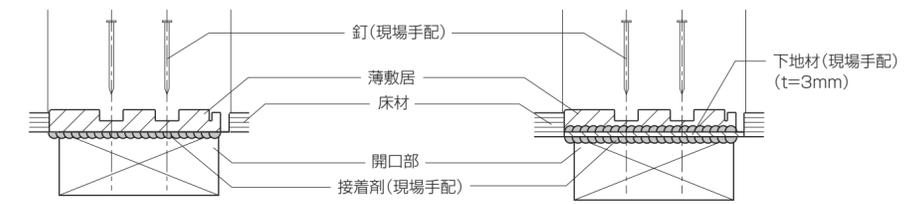
●床材厚さ12mm

※必ず薄敷居に接着剤を付け、躯体に固定してください。
※釘は端部より100mm離し、450mmピッチで接着剤と併用して取付けてください。



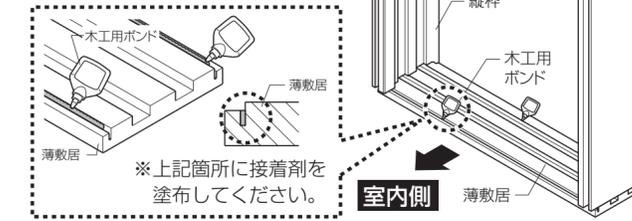
●床材厚さ15mm

※必ず薄敷居と下地材に接着剤を付け、躯体に固定してください。



3 ツバ材の取付け(薄敷居を使用する場合のみ)

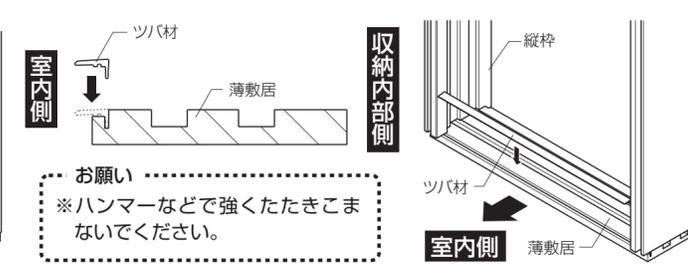
- 現場でツバ材の寸法を開口に合わせて切断してください。
- 薄敷居の溝に木工用ボンド(現場手配)を溝全長に隙間無く塗布してください。



※上記箇所に接着剤を塗布してください。

室内側

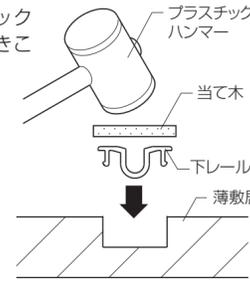
- ツバ材を溝に手ではめこんでください。



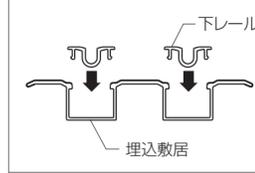
お願い
※ハンマーなどで強くたたきこまないでください。

4 下レールの取付け

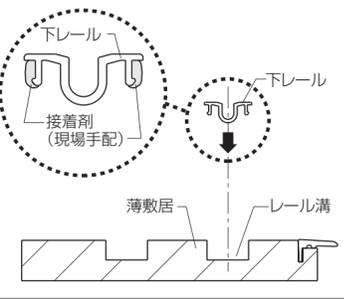
- 敷居の溝にプラスチックハンマーなどでたたきこんで固定します。



〔埋込敷居の場合〕

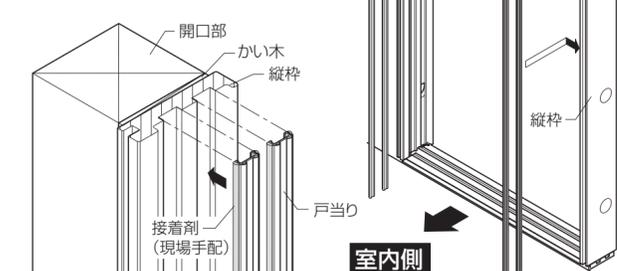


※接着剤は、レール溝にガタのある場合に使用してください。



5 戸当りの取付け

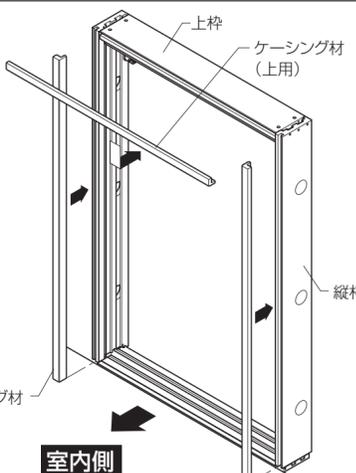
- 戸当りに接着剤(現場手配)を塗布して、溝をふさぎます。
- ※戸当りが長い場合は無理に入れずに必要量を切詰めてください。
- ※戸当りは必ず、下レール取付け後に取付けてください。



室内側

6 ケーシング材の取付け(ケーシングタイプのみ)

- ※壁材・床材を仕上げしてからケーシング材を取付けてください。
- ①別梱のケーシング材を現場寸法に合わせて切断します。
- ②枠のケーシング溝へケーシング材を差込みます。
- ③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤(現場手配)を塗布し、ケーシング材を固定します。
- ※仮止めする場合は、専用かくし釘をご使用ください。



室内側